3. 都市施設・公共交通

(1) 都市計画道路の整備状況

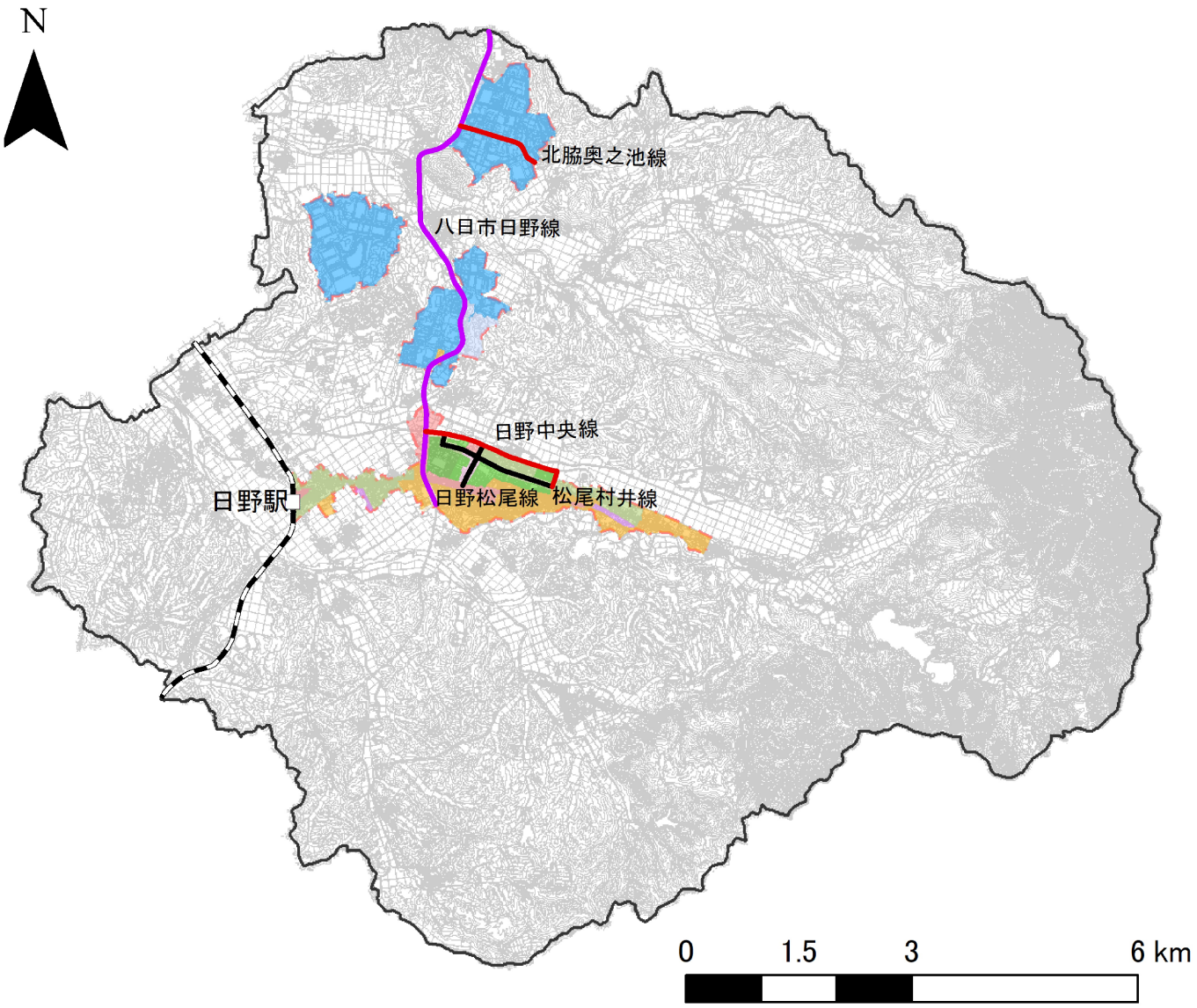
本町の都市計画道路は、5 路線となっています。

本町の行政区域内の道路の整備状況として、町が都市計画決定したものについては、改良済もしくは概成済となっていますが、県が都市計画決定した八日市日野線については、ほとんどが未整備となっています。

都市計画道路の状況

種別	路線名		位置		計画決定			整備延長			整備率		
	路線番号	名称	起点	終点	延長	幅員	年月日	改良済	概成済	合計	改良済	概成済	合計
					(m)	(m)		(m)	(m)	(m)	(%)	(%)	(%)
幹線街路	3.5.801	日野中央線	日野町松尾	日野町村井	2,040	14	S53.2.15	1,570	430	2,000	77	21.1	98.1
	3.3.3	八日市日野線	東近江市寺町	日野町日田	10,500	22	S53.2.15	490	170	660	6.8	2.4	9.2
	3.4.12	松尾村井線	日野町松尾	日野町村井	1,710	18	S53.2.15	1,710	0	1,710	100	0	100
	3.4.13	日野松尾線	日野町松尾	日野町河原	590	18	S53.2.15	590	0	590	100	0	100
	3.5.802	北脇奥之池線	日野町北脇	日野町奥之池	1,140	12	S53.2.15	0	1,140	1,140	0	100	100

［出典：滋賀の都市計画 2019、都市計画基礎調査］



都市計画道路の整備状況

［出典：都市計画基礎調査］

(2) 都市計画公園の状況

本町の都市計画公園は、近隣公園が 4 箇所あります。山王公園以外の都市計画公園は整備率が 90.0%を超えています。

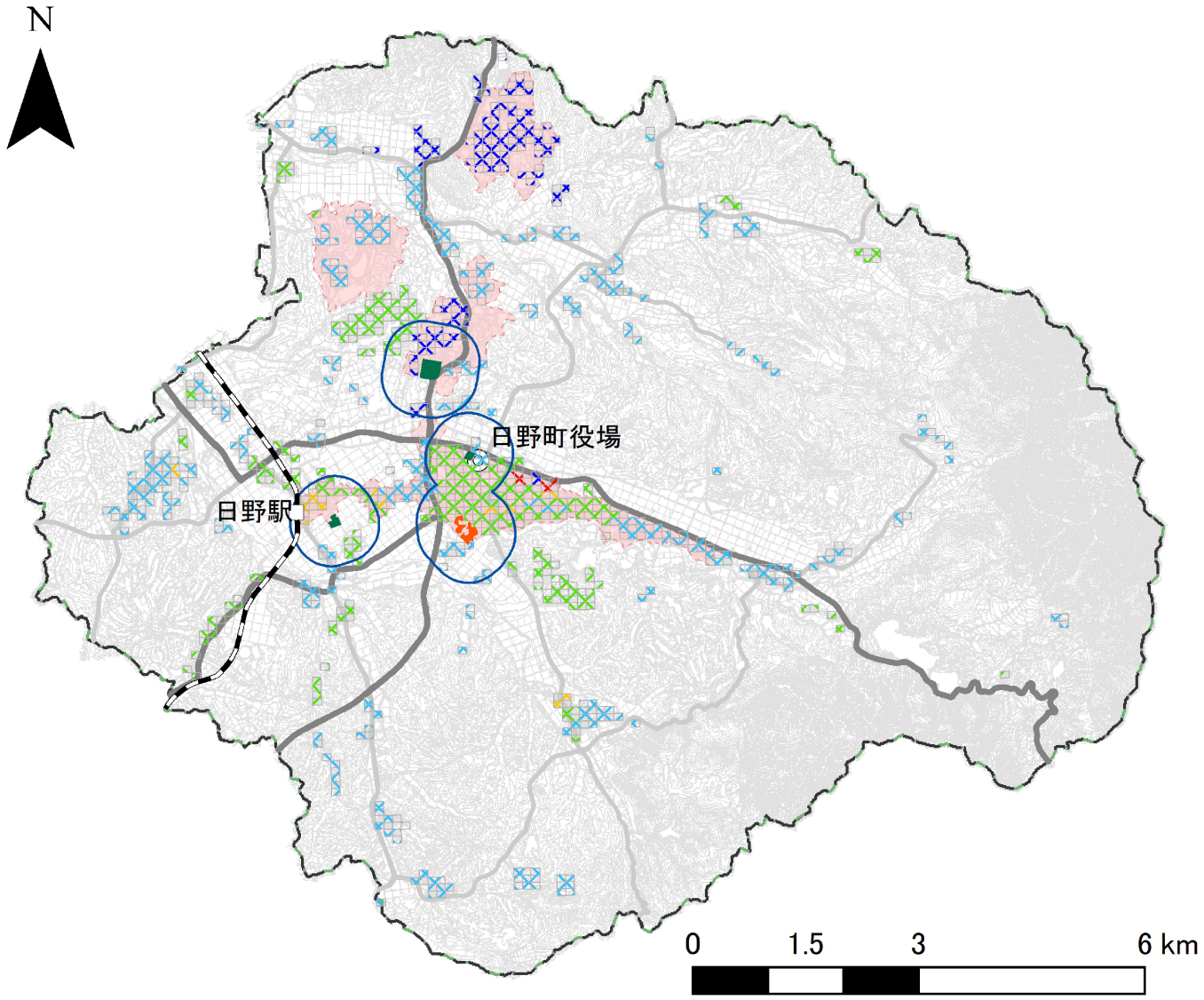
山王公園は、近江八幡八日市都市計画　都市計画区域の整備、開発及び保全の方針において、概ね 10 年以内に事業を実施する主要な事業として挙げられています。

近隣公園の誘致距離は 500m であり、本町の総人口に対する充足率は、28.6%となっています。

都市計画公園の状況

種別	公園名		位置	計画決定		供用		整備率	充足率
	番号	名称		面積 (ha)	年月日	面積 (ha)	年月日	(%)	(%)
近隣公園	3.3.6	内池公園	日野町大字内池	1.7	S52.3.28	1.6	S61.3.31	94.1	28.6
	3.3.7	松尾公園	日野町大字松尾	1.7	S52.3.28	1.6	H7.7.1	94.1	
	3.4.13	大谷公園	日野町大字大谷	7.4	S52.3.28	7.2	S60.4.1	97.3	
	3.4.14	山王公園	日野町大字大窪、大字日田、大字木津	5.8	S52.3.28	－	－	－	

[出典：滋賀の都市計画 2019、都市計画基礎調査、国勢調査]



凡例

- 行政界
- 都市計画区域
- 市街化区域
- 鉄道駅
- 鉄道
- 役場
- 国道
- 県道
- 近隣公園_供用
- 近隣公園_ 未整備
- 誘致距離_500m

人口密度

- 10人/ha未満
- 10人/ha-30人/ha未満
- 30人/ha-50人/ha未満
- 50人/ha-70人/ha未満
- 70人/ha-

都市計画公園の分布

［出典：都市計画基礎調査、国勢調査］

(3) 下水道整備の状況

本町の公共下水道・特定環境保全公共下水道、農業集落排水（農村下水道）の普及率は、「処理区域人口/行政区域人口」で求められます。

本町の処理区域内全体の普及率は、公共下水道・特定環境保全公共下水道の普及率と農業集落排水（農村下水道）の普及率を合計した数値となっています。

上記のことを踏まえ、本町の処理区域の令和 2 年度における普及率は、公共下水道・特定環境保全公共下水道の普及率（78.2%）、農業集落排水（農村下水道）の普及率（20.4%）の合計値である 98.6%となっています。

【公共下水道・特定環境保全公共下水道】

公共下水道・特定環境保全公共下水道の処理区域人口は、平成 26 年度をピークに減少傾向となっています。

本町の令和 2 年度の公共下水道・特定環境保全公共下水道の普及率は、処理区域内において 78.2%となっています。また、平成 25 年度から令和 2 年度の 7 年間で処理区域内の普及率が 5.1 ポイント上昇しています。

下水道整備の状況【公共下水道・特定環境保全公共下水道】

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
処理区域内	人口（人）	16,286	16,906	16,764	16,748	16,632	16,631	16,621	16,564
	普及率（%）	73.1	76.2	76.5	77.0	77.0	77.6	77.8	78.2
水洗便所設置	人口（人）	12,555	12,893	13,066	13,334	13,473	13,678	13,931	13,937
	水洗化率（%）	77.1	76.3	77.9	79.6	81.0	82.2	83.6	84.1

［出典：上下水道課］

【農業集落排水（農村下水道）】

農業集落排水（農村下水道）の処理区域人口は、減少傾向となっています。

本町の令和 2 年度の農業集落排水（農村下水道）の普及率は、処理区域内において 20.4%となっています。また、平成 25 年度から令和 2 年度の 7 年間で処理区域内の普及率が 1.7 ポイント減少しています。

下水道整備の状況【農業集落排水（農村下水道）】

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
処理区域内	人口（人）	4,912	4,853	4,749	4,611	4,543	4,426	4,385	4,314
	普及率（%）	22.1	21.9	21.7	21.2	21.1	20.7	20.5	20.4
水洗便所設置	人口（人）	4,808	4,765	4,662	4,533	4,472	4,361	4,311	4,250
	水洗化率（%）	97.9	98.2	98.2	98.3	98.4	98.5	98.3	98.5

［出典：上下水道課］

(4) 公共交通の状況

【近江鉄道】

近江鉄道日野駅の乗降客数は、平成 26 年度から令和元年度において、大きな変動はありませんが、令和 2 年度は、新型コロナウイルスの影響により大きく減少しています。

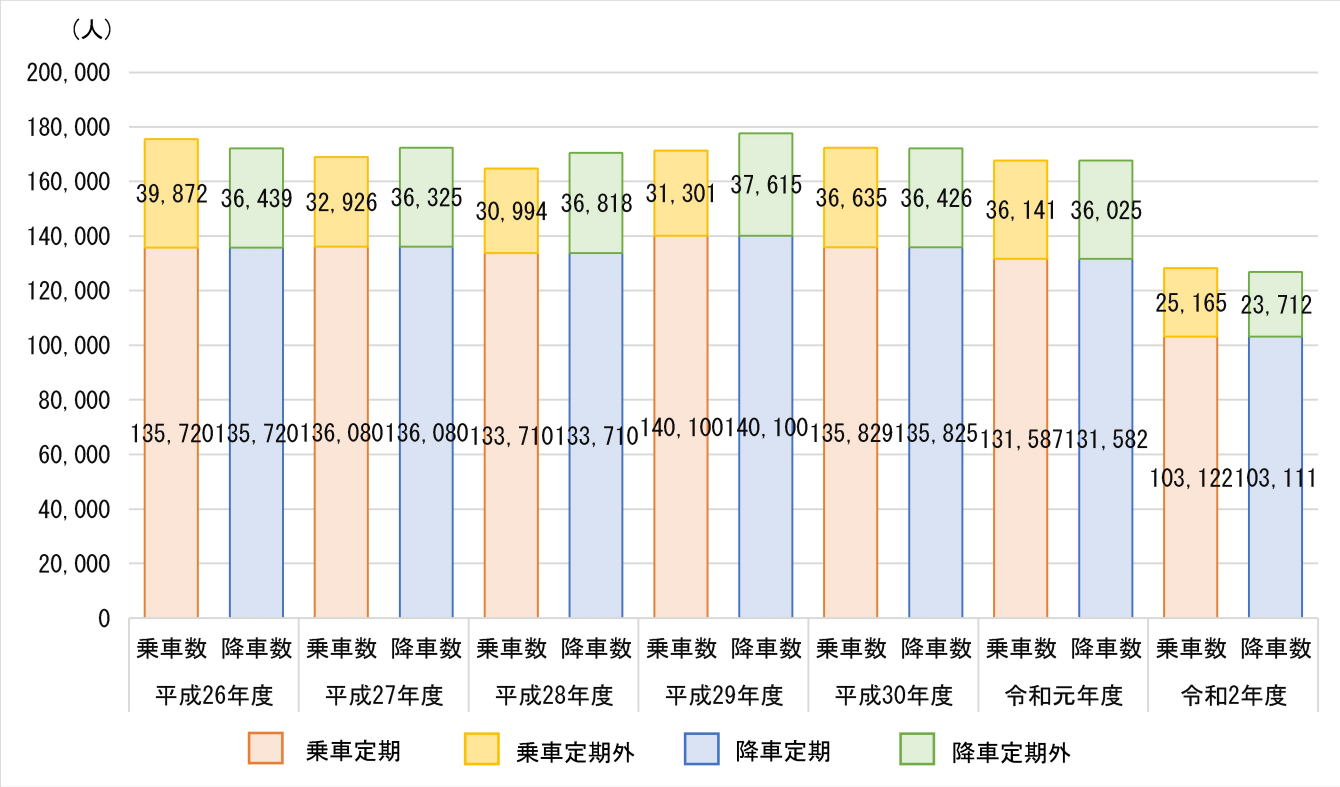
駅を最も多く利用された年度は、平成 29 年度の 349,116 人となっています。

駅の利用が少ない年度は、令和 2 年度の 255,110 人となっています。また、この年度は、定期外の利用者が最も少ない年度でもあります。

乗降客数の推移【近江鉄道日野駅】

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
乗降客数（人）	定期	271, 440	272, 160	267, 420	280, 200	271, 654	263, 169	206, 233
	定期外	76, 311	69, 251	67, 812	68, 916	73, 061	72, 166	48, 877
	合計	347, 751	341, 411	335, 232	349, 116	344, 715	335, 335	255, 110

[出典：日野町統計書、企画振興課]



乗降客数の推移【近江鉄道日野駅】

[出典：日野町統計書、企画振興課]

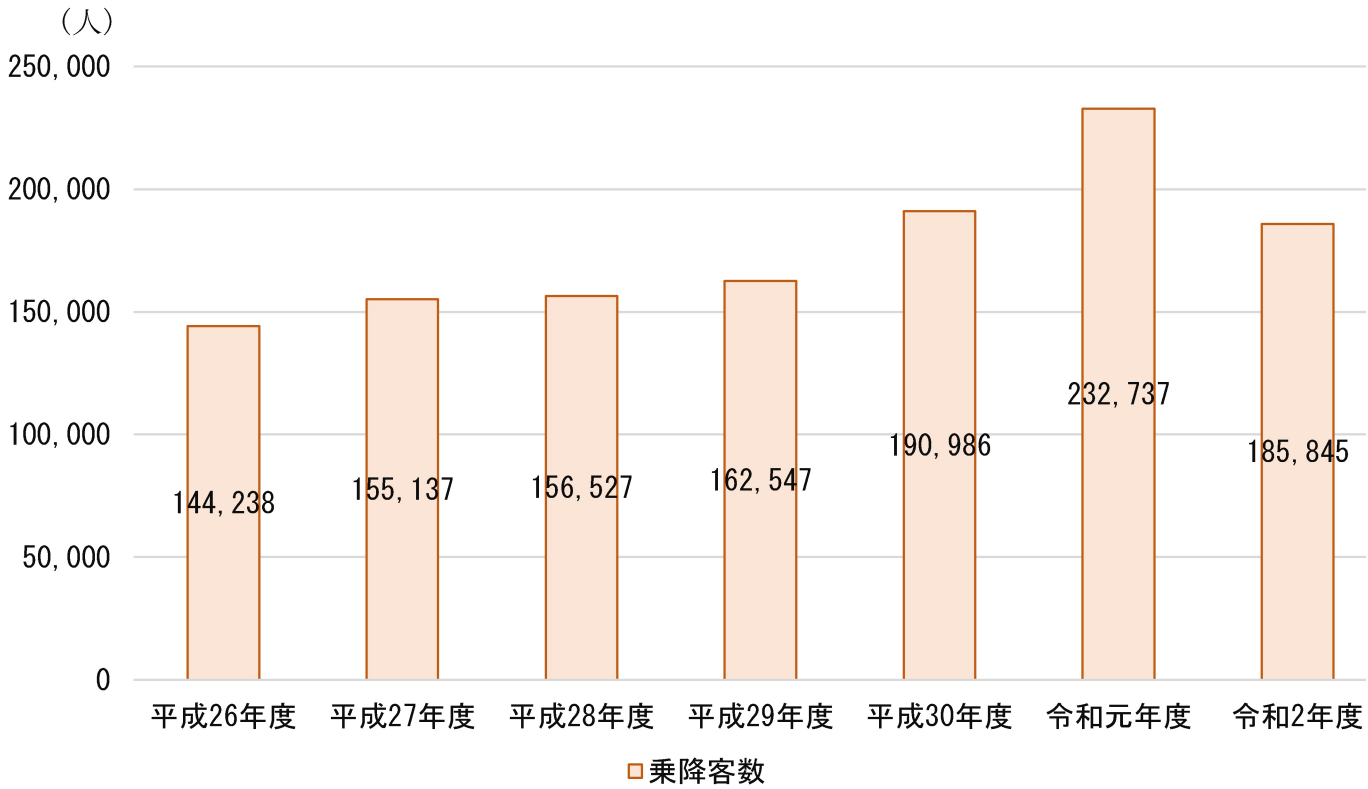
【近江鉄道バス】

近江鉄道バスの乗降客数は、平成 26 年度から令和元年度までは増加していたものの、令和 2 年度は、新型コロナウイルスの影響により減少に転じ、185,845 人の乗降客数となっています。

乗降客数の推移【近江鉄道バス】

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
乗降客数（人）	144, 238	155, 137	156, 527	162, 547	190, 986	232, 737	185, 845

［出典：日野町統計書、企画振興課］



乗降客数の推移【近江鉄道バス】

［出典：日野町統計書、企画振興課］

【コミュニティバス（町営バス）】

コミュニティバス(町営バス)の乗降客数は、直近の 7 年間において、緩やかな減少傾向にあります。

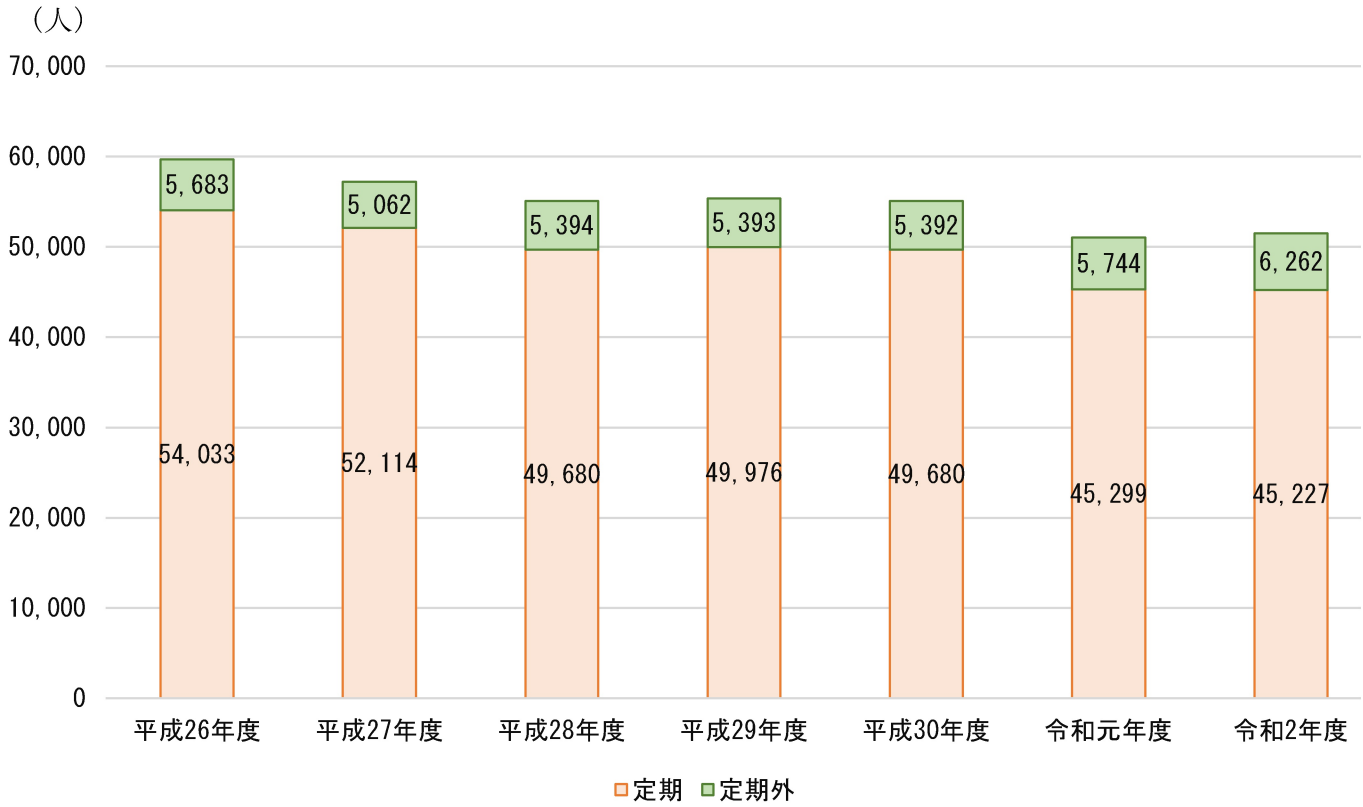
乗降客数は、定期を持っている町民（主に小学生）の割合が高い傾向となっています。

但し、乗降客数には、福祉乗車証を持ち無料で乗車する人は含まれていません。

乗降客数の推移【コミュニティバス（町営バス）】

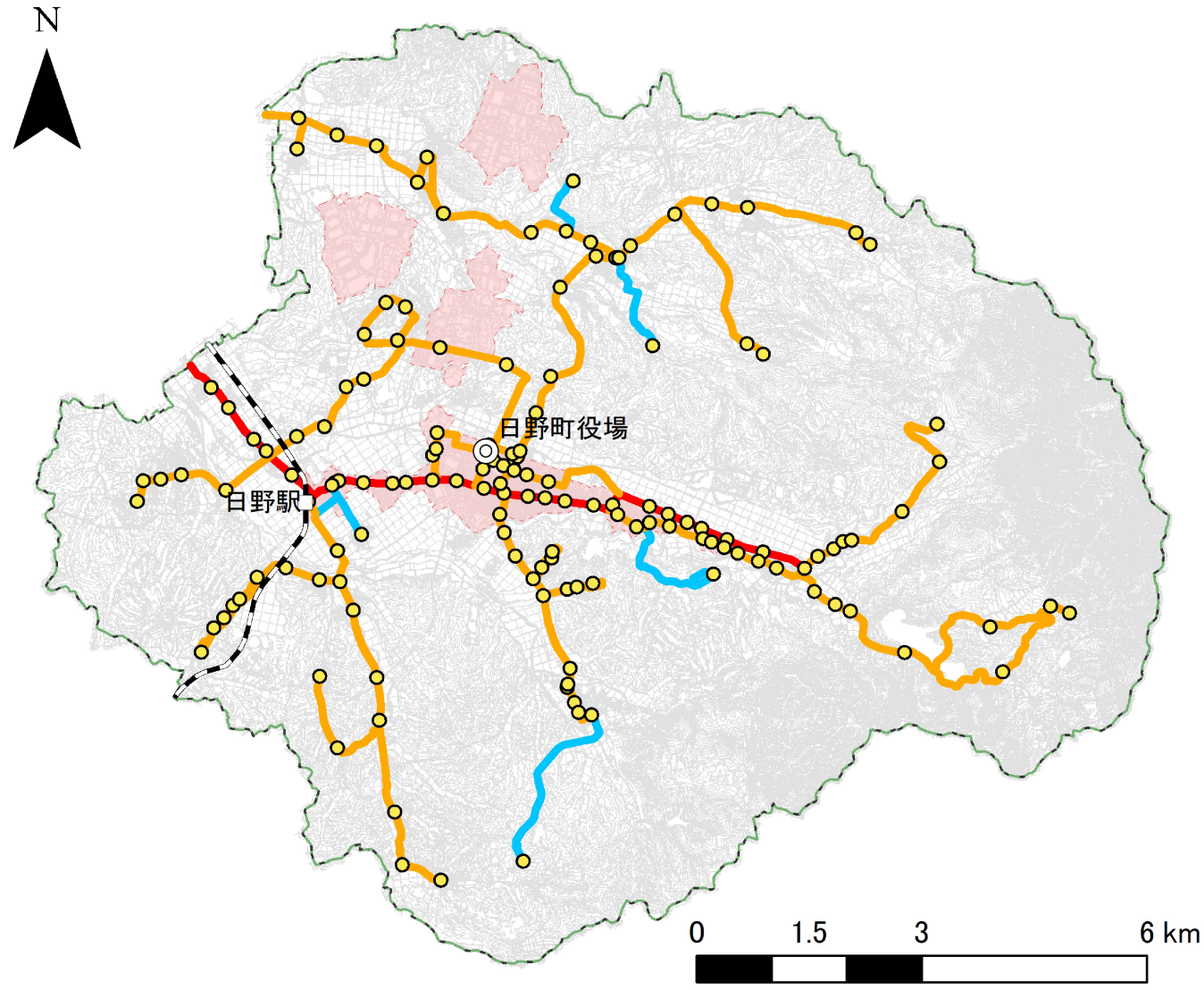
		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
乗降客数（人）	定期	54, 033	52, 114	49, 680	49, 976	49, 680	45, 299	45, 227
	定期外	5, 683	5, 062	5, 394	5, 393	5, 392	5, 744	6, 262
	合計	59, 716	57, 176	55, 074	55, 369	55, 072	51, 043	51, 489

[出典：日野町統計書、企画振興課]



乗降客数の推移【コミュニティバス（町営バス）】

[出典：日野町統計書、企画振興課]



公共交通網図

［出典：バス路線図、国土数値情報］

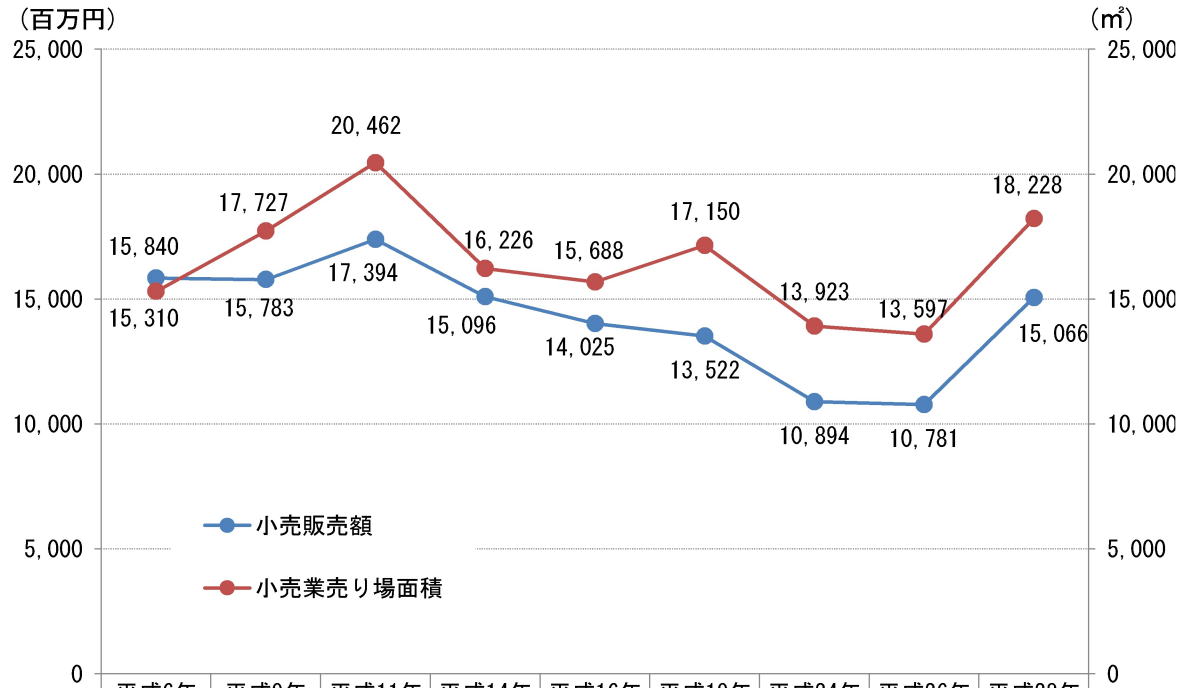
4. 産業

(1) 商業の状況

【小売業】

本町の小売販売額は、平成 11 年の 17,394 百万円を境に減少傾向が続き、平成 26 年には、10,781 百万円となりましたが、平成 28 年には、大型商業施設が開店したこと等に伴い、15,066 百万円となり、増加に転じています。

小売業売り場面積は、増減を繰り返しながら、平成 28 年には 18,228 ㎡の面積となっています。



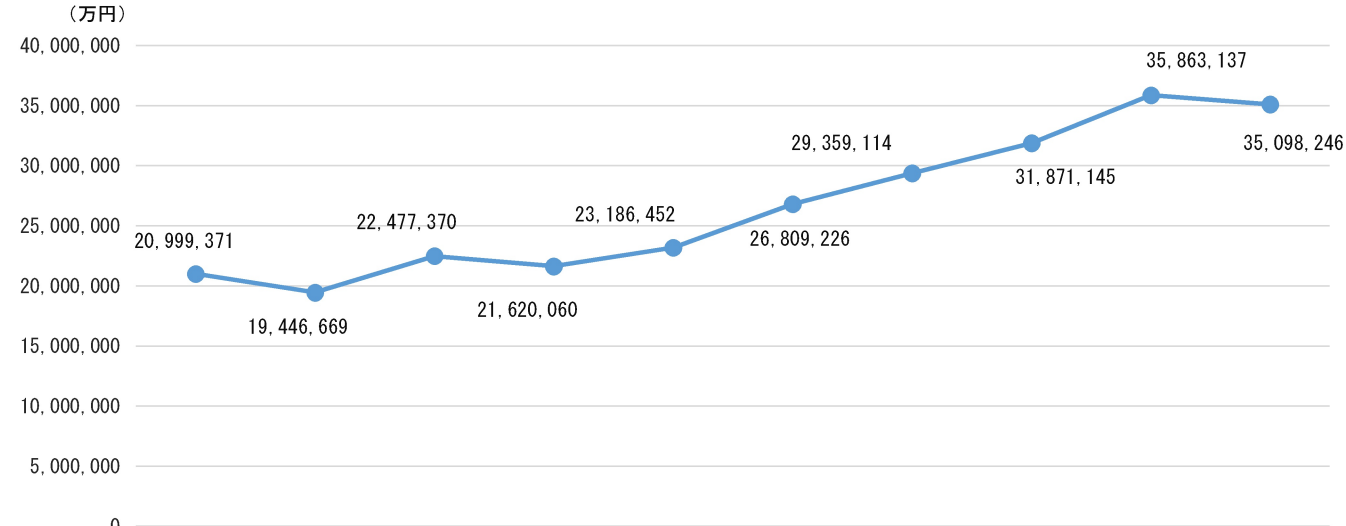
	平成6年	平成9年	平成11年	平成14年	平成16年	平成19年	平成24年	平成26年	平成28年
小売販売額	15, 840	15, 783	17, 394	15, 096	14, 025	13, 522	10, 894	10, 781	15, 066
小売業売り場面積	15, 310	17, 727	20, 462	16, 226	15, 688	17, 150	13, 923	13, 597	18, 228

小売販売額・小売業売り場面積

［出典：商業統計、経済センサス］

(2) 工業の状況

製造品出荷額等は増加傾向にあり、令和元年には 35,863,137 万円（約 3600 億円）となり、直近 10 年間において、最も高い値となっています。



	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
製造品出荷額等	20, 999, 371	19, 446, 669	22, 477, 370	21, 620, 060	23, 186, 452	26, 809, 226	29, 359, 114	31, 871, 145	35, 863, 137	35, 098, 246

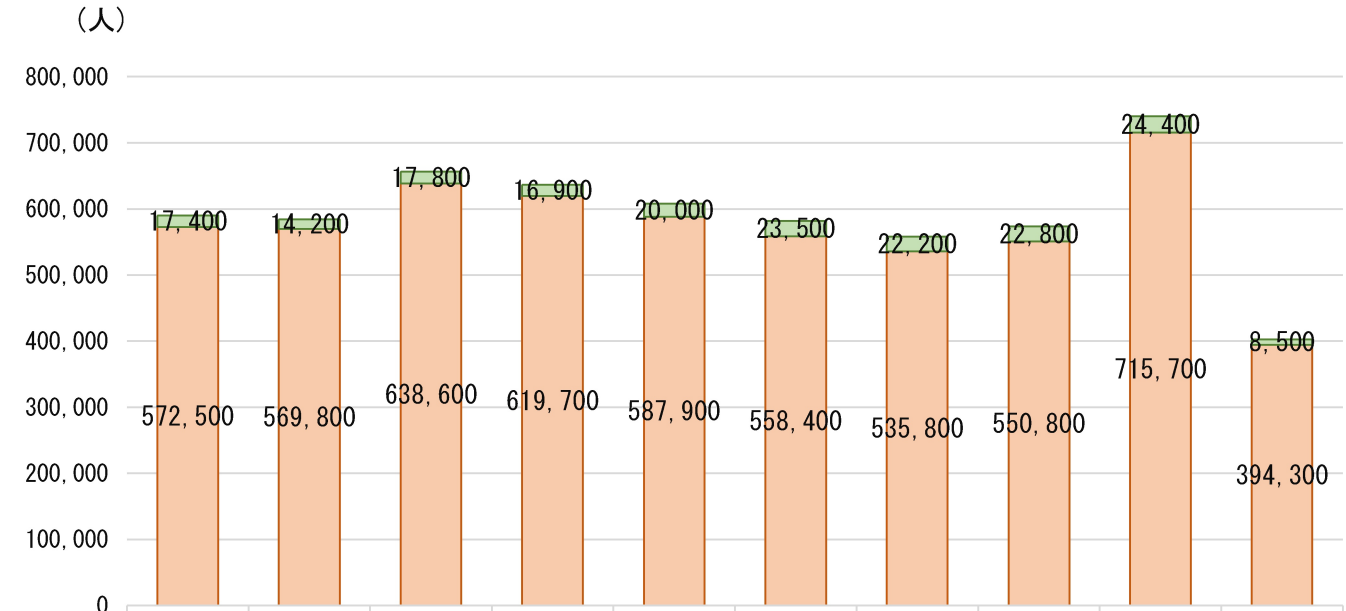
製造品出荷額等

［出典：工業統計、経済センサス］

(3) 観光の状況

本町の宿泊及び日帰りの観光客数は、増減を繰り返していますが、令和元年には、宿泊客数が 24,400 人、日帰り客数が 715,700 人となり、直近の 10 年間で最大となっています。しかし、令和 2 年では、新型コロナウイルスの影響により直近 10 年間で宿泊及び日帰りの観光客は、最も少なくなっています。

宿泊客数は、日帰り客数に比べて、非常に少ない傾向となっています。



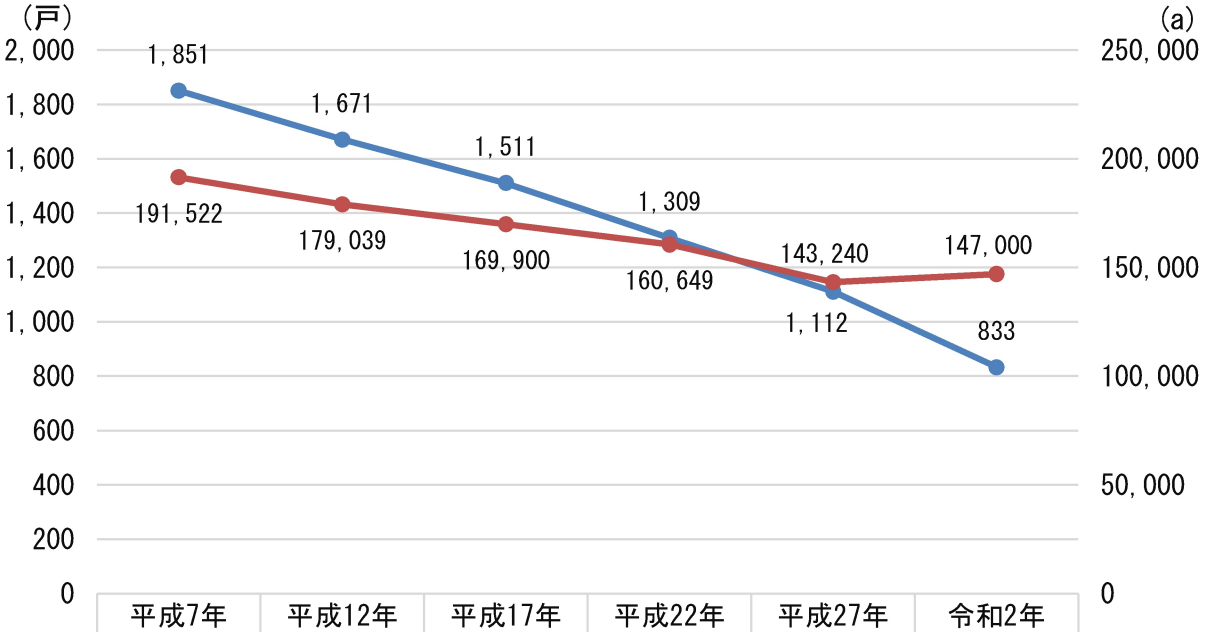
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
宿泊客	17, 400	14, 200	17, 800	16, 900	20, 000	23, 500	22, 200	22, 800	24, 400	8, 500
日帰り客	572, 500	569, 800	638, 600	619, 700	587, 900	558, 400	535, 800	550, 800	715, 700	394, 300

宿泊客数・日帰り客数

［出典：滋賀県観光入込客統計調査］

(4) 農業の状況

本町の農業は、農家数及び経営耕地面積ともに、減少傾向となっています。



	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
農家数	1,851	1,671	1,511	1,309	1,112	833
経営耕地面積	191,522	179,039	169,900	160,649	143,240	147,000

農家数・経営耕地面積の推移

[出典：農林業センサス]